

# 計画停電が実施された際の留意事項

(北海道・関西・四国・九州エリア)

2012年7月2日(北海道は7月23日)より、北海道、関西、四国、九州の各電力会社において、電力の需要状況により、計画停電実施の可能性とともに、計画停電が実施された場合の留意事項が発表されております。

現時点におきましては実施が決定したものではありませんが、実施された場合の留意事項を以下にまとめておりますので、当該エリアのマンションにお住まいの皆さまにおかれましては、内容についてご確認いただきますよう、お願い申し上げます。

## 共用部の設備に関する事項

エレベーター	停電と同時に停止します。カゴ内に閉じ込められる可能性がありますので、停電時間が近づいたら使用しないでください。(安全対策として10分前には使用停止してください。)(特に小さなお子様のいるご家庭は、お子様お一人でのご使用はご注意ください。)
集合インターホンと自動ドア	ご使用できなくなります。 <b>ドアは開閉しませんので手動での開閉となります。</b> インターホンによる操作もできません。特に小さなお子様のいるご家庭は開閉が手動操作になるため、ご注意ください。なお、パニックオープンシステムの自動ドアは、停電時に非常電源に切り替わり、ドアが自動開放され、そのままの状態が保たれます。 ※パニックオープンシステム:非常事態発生の際に、火災報知設備(煙・熱感知器)や地震オープナーから非常信号を受けて、直ちにドアを開くシステム。
機械式駐車場	入出庫できなくなります。計画停電開始の <b>15分前までに必ず使用を中止</b> してください。動作中に計画停電が発生すると装置異常で緊急停止します。
電灯(共用部分)	消灯します。非常用照明が停電と同時に一定時間点灯します。
火災報知機設備	停電と同時にご使用できなくなります。警察・消防への通報は各自で行ってください。
駐車場出入口ゲート	<b>チェーンゲートを開閉できなくなるため、常時解放状態となります。</b>
宅配ボックス	取り出し、預け入れができなくなります。

※物件により設備の異なる場合がありますので、お住まいのマンション設備をご確認ください。

※停電時間間際での共用施設のご利用は、トラブルにつながる恐れがあります。時間には余裕を持ってご使用をお願いいたします。

## 専有部の設備に関する事項

給水	給水ポンプの停止に伴い、断水が発生します。飲料水等をあらかじめご用意ください。電気温水器、給湯器も使用できません。復旧後の漏水事故を避けるために、 <b>水道の蛇口は閉めておいてください。また、復旧後の給水時に水が濁る場合がありますので、しばらく水を出してからご使用ください。</b>
トイレなどの排水	トイレ等の排水用の水はあらかじめ浴槽やバケツに汲み置きください。

※停電前にご使用になっていた家電製品(ドライヤー、アイロン等)は、事故防止のため、電源を必ずお切りください。

計画停電の実施に関する詳細は、各電力会社のホームページをご確認ください。